

日本母体救命システム普及協議会公認
第4回 栃木 J-MELS 講習会 (@獨協医科大学) のご案内
2019年3月9日(土)

日本母体救命システム普及協議会(J-CIMELS)は妊産婦死亡の更なる減少を目指し、産科医療に関連する医療者に救命処置などを普及するために、日本産婦人科医会、日本産科婦人科学会、日本周産期・新生児医学会、日本麻酔科学会、日本臨床救急医学会、京都産婦人科救急診療研究会、妊産婦死亡症例検討評価委員会が共同で設立した組織です。この協議会が行う母体救命講習会は、母体急変現場での緊急対応を学ぶベーシックコースと高次病院の医療資源を前提とした評価と連携を学ぶアドバンスコース、およびそれらのインストラクターコースからなります。

J-MELS ベーシックコースは、2017年、全国各地で136回の講習会が開催され、2,500人以上が受講しています。

今回、獨協医科大学ではベーシックコースを開催致します。

開催コースのご案内

日時・受講対象：

ベーシックコース

一次医療施設で母体急変に遭遇した際に、高次医療施設に搬送するまでの母体救命の初期対応について講義とシミュレーションを通して学ぶコースです。

- A) 2019年3月9日(土) 9:00—13:00 (定員 18名)
- B) 2019年3月9日(土) 14:00—18:00 (定員 18名)

上記A,Bともコース内容は同一です。

対象：産婦人科医師、助産師、看護師、全身管理医(救急医、麻酔科医)
栃木県内勤務者を優先とします。

テキスト：『母体急変時の初期対応 第2版』 (<https://www.j-cimels.jp/theme33.html>)

会場：獨協医科大学 教育医療棟5階 シミュレーション室
腫瘍センターカンファレンスルーム

受講費：15,000円

*麻酔科医、救急医は見学となるため無料です。

申込期間：2019年1月4日(金)～1月20日(日)

申し込み方法：獨協医科大学 SD センターのホームページからお申し込み下さい。

<http://www.dokkyomed.ac.jp/dep-m/ine/qualification.html>

受講可否のメールを1月31日（木）までにメールでご連絡致します。

連絡がない場合は下記問い合わせ先までメールでご連絡下さい。

注意事項：

- 1) メールアドレス、メール受信にご注意ください。
施設代表者ではなく必ず個人のメールアドレス（PCメール）で登録してください。
メールでの連絡となりますので、メールアドレスの打ち間違いなどで連絡がつかないことが
ないようお願い致します。
- 2) 受講決定後にキャンセルとならないよう、日程を確認してください。
やむをえずキャンセルが必要な場合には速やかにご連絡下さい。

主催：獨協医科大学 産科婦人科学講座，総合周産期母子医療センター

獨協医科大学 SD センター

主催代表：宮下 進 多田 和美 茂木 絵美

後援：栃木県産婦人科医会

問い合わせ先

獨協医科大学 SD センター

担当：豊田・円谷（sd@dokkyomed.ac.jp）

TEL 0282-87-2494（直通）

FAX 0282-87-2025